

力あわせ、未来をひらく

日本共産党

政界のキーマン。いま、話題の

志位和夫委員長

が訴えます



● 5月14日（土）
午後2時～
● 広島市中区
本通り電停前

ぜひ
お聞き下さい

参議院選挙

- ◆ 対決構図は「自公とその補完勢力」対「5野党＋市民・国民」
- ◆ 最大の争点は、戦争法を廃止し、立憲主義を取り戻す
- ◆ 経済・原発・沖縄——安倍暴走政治に終止符を
- ◆ なぜ日本共産党か——3つの値打ちと役割

- ◇ 「アメリカいいなり」「財界中心」の自公政治をおおもとから変える党
- ◇ 国民の共同、野党の共同を何よりも大切にし、共同の力で政治を変える党
- ◇ 安倍政権に代わる責任ある政権構想——「国民連合政府」を提唱する党

私たちもお話しします



参院選挙区予定候補
高見あつみ



参院選比例代表予定候補
春名なおあき



衆議院議員
大平よしのぶ

日本共産党の「しんぶん赤旗」をお読みください。

戦争法廃止の国民の運動・激動の政治情勢を伝える国民共同の新聞です

● 毎日お届けする日刊紙は月 3497 円 ● 毎週お届けする日曜版は月 823 円

広島民報

2016年4・5月号外 昭和41年2月19日第3種郵便物認可

日本共産党広島県委員会の訴えを紹介します。☎082-228-3366

制度解説

2016年7月参議院選挙・投票方法

比例代表は「**日本共産党**」 政党名を書きます
参院比例代表は政党名でも個人名でも投票できます
選挙区は「**候補者の名前**」



私の政治信条・原点は

「反戦・平和」と
「貧乏をなくす」こと

貧乏なくす

反戦・平和

消費税10%への増税ストップ
年金・医療・介護など社会保障の充実へ転換する
非正規から正規へ、人間らしく働ける雇用のルールを
TPPから撤退し、日本の経済主権を回復する

貧困と格差の是正は日本社会の大問題

戦争法が3月29日施行になりました。自衛隊が海外に出かけて戦後初めて「殺し、殺される」ことが現実になります。一刻も早い廃止が必要です。

戦争法を廃止して立憲主義を回復

「ロッキンの心を国政へ・6条を中核



党県常任委員

高見あつみ

愛知県生まれ。広島大学卒業。広島修道大学生協勤務、民青同盟県副委員長。
現在、党県常任委員。63歳。



政治を変えるために、全力をつくします

侵略戦争反対を貫いた党に出会って

私は大学1年生、19歳のときに日本共産党に入りました。入党には2つの動機がありました。

一つは、国民を苦しめた侵略戦争、アジア・太平洋戦争に、日本共産党が命がけて反対したことを知ったからです。当時は、「侵略戦争反対」「民主主義を守れ」と今では当たり前前の主張が、国賊・非国民として弾圧されました。

日本共産党はそれでも、作家の小林多喜二をはじめ反対を貫きました。私は心を揺さぶられ、信念を貫く生き方をしたいと入党しました。ですから、私の政治信条の原点は「反核・平和」です。戦争する国づくりは断じて許せません。

貧しさは、社会や政治の仕組みが大本

もう一つは、貧しさからの解放です。私は、愛知県の貧しい農家に生まれ、父親は小学校5年の時に亡くなり、母親が苦勞して育ててくれました。貧しいことはつらいこと

だと思って育ちました。

学生時代は、奨学金を受けながら運送業者で日雇いのアルバイトをしました。そんなとき、貧しいのは、個人や家族だけの責任ではなく、社会や政治の仕組みに大本があることを学びました。だから、社会や政治のしくみそのものを変えないとみんながしあわせになれない、そのためにがんばっているのが日本共産党だとわかり、日本共産党に入党しました。

国民の共同を大切にする党 —— 世直しをご一緒に

日本共産党は「野党は共同を」という国民の声に呼応して戦争法廃止・立憲主義の回復、安倍政権打倒へ野党の共同、市民・国民との共同を大切にしています。私は、広島で自民党・公明党や改憲勢力のおおさか維新に打ち勝ち、政治を変えるために全力をつくします。